



共立女子大学・短期大学 教育改善に向けたアンケート（企業・団体等の皆様への調査）実施結果

## 1. 調査実施期間及び実施方法

実施期間 2022年11月17日～2023年2月26日

実施方法 本学の卒業生が就職した企業・団体等を中心にインターネットによるアンケート調査

## 2. 設問項目

- ・回答企業・団体等に関する設問
- ・本学のディプロマ・ポリシーに関する設問
- ・社会人基礎力をはじめとした各能力に関する設問
- ・本学に対するイメージに関する設問
- ・今後の本学の充実策に関する設問

## 3. 回答率

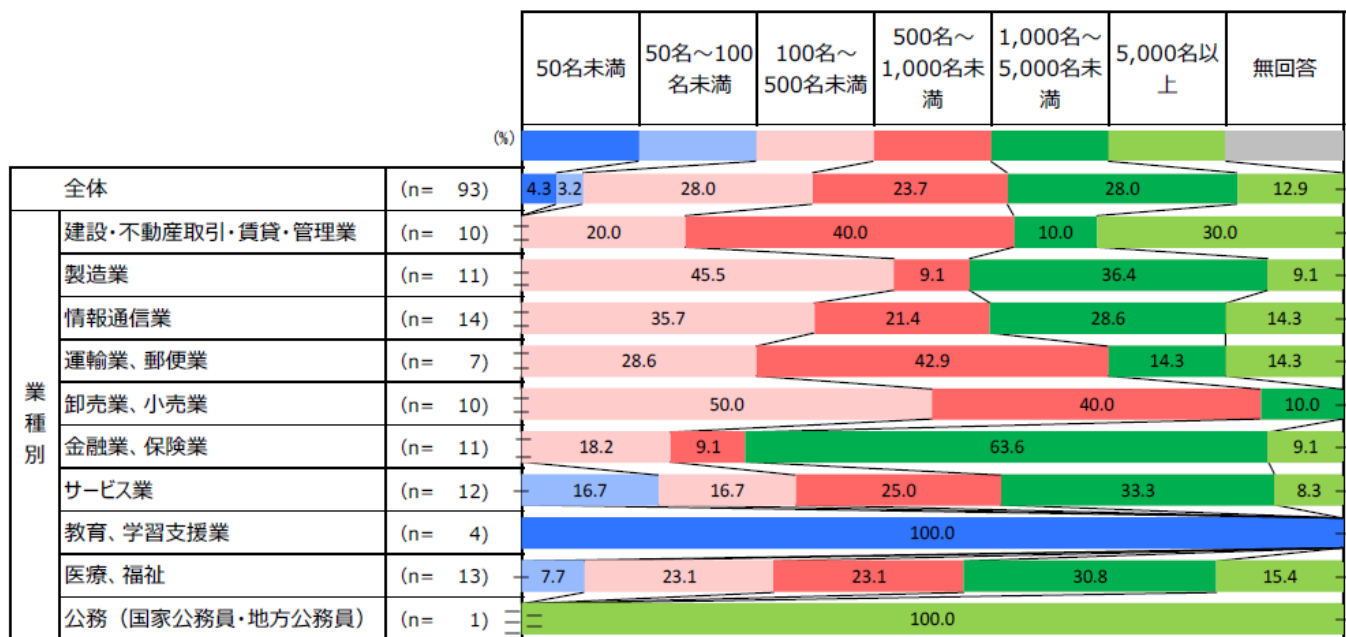
	2022年度
調査票依頼数	209
回答数	93
回答率	44.5%

#### 4. 回答結果

##### 回答企業・団体等のプロフィール

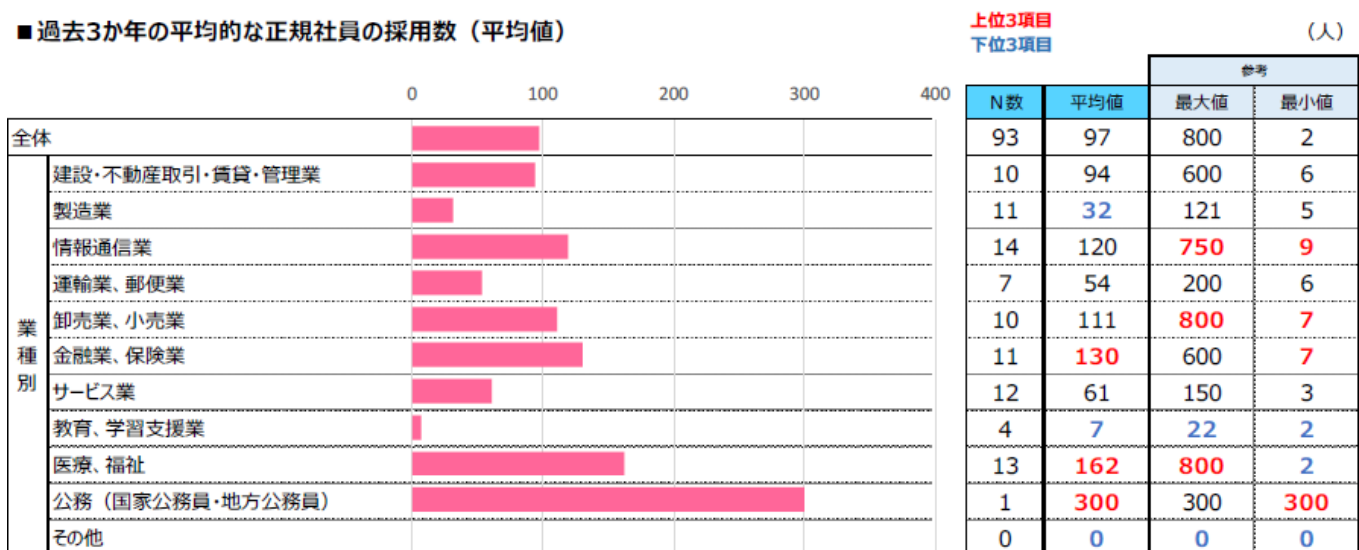
回答いただいた企業・団体等の従業員数については、1,000名～5,000名未満および100名～500名未満が28.0%と多かった。過去3か年の平均的な正規社員の採用数の平均97名であり、本年度における新規大学・短期大学卒者の採用予定数は、昨年度と同程度の予定が66.7%と多く、次いで増える予定が30.1%であった。本学卒業生の採用意欲については、積極的に採用したいが72.0%と最も多かった。回答いただいた企業・団体等の業種としては、情報通信業が15.1%で最も多く、本学卒業生を対象にしている募集職種については、営業が45.2%と最も多かった。本学学生への中長期インターンシップ実施については、実施可能又は希望という回答が24.8%であった。

Q. 貴社・貴団体の従業員数（正規社員・職員）について、当てはまる選択肢に○を付けてください。

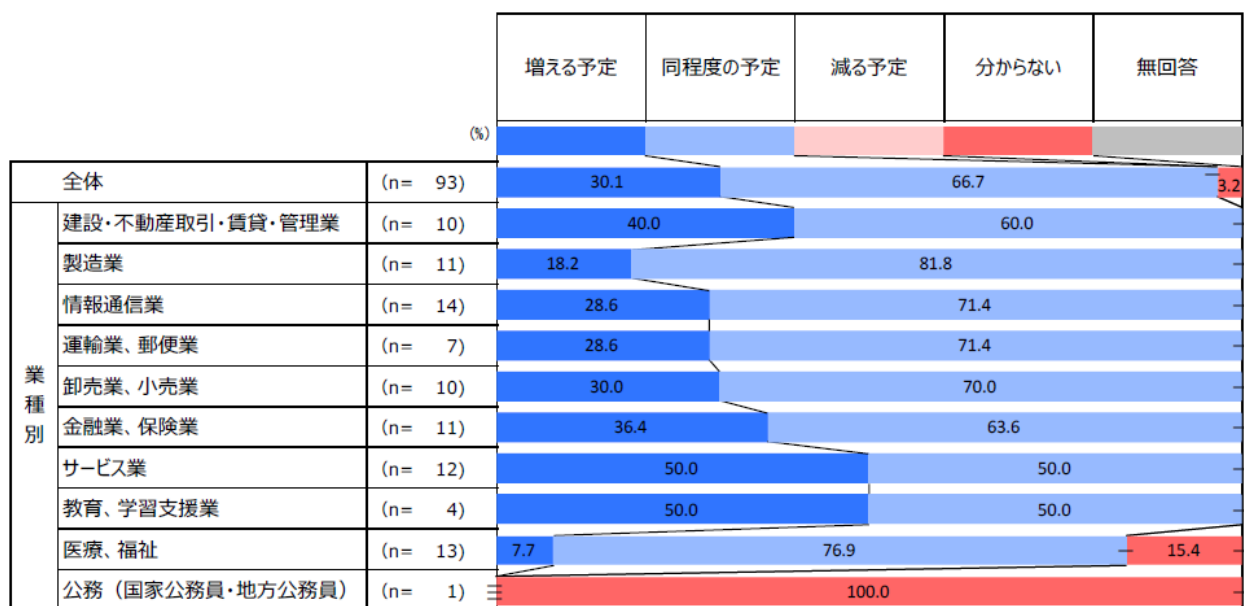


Q. 貴社・貴団体の過去3か年の平均的な正規社員の採用数について、お教えてください。

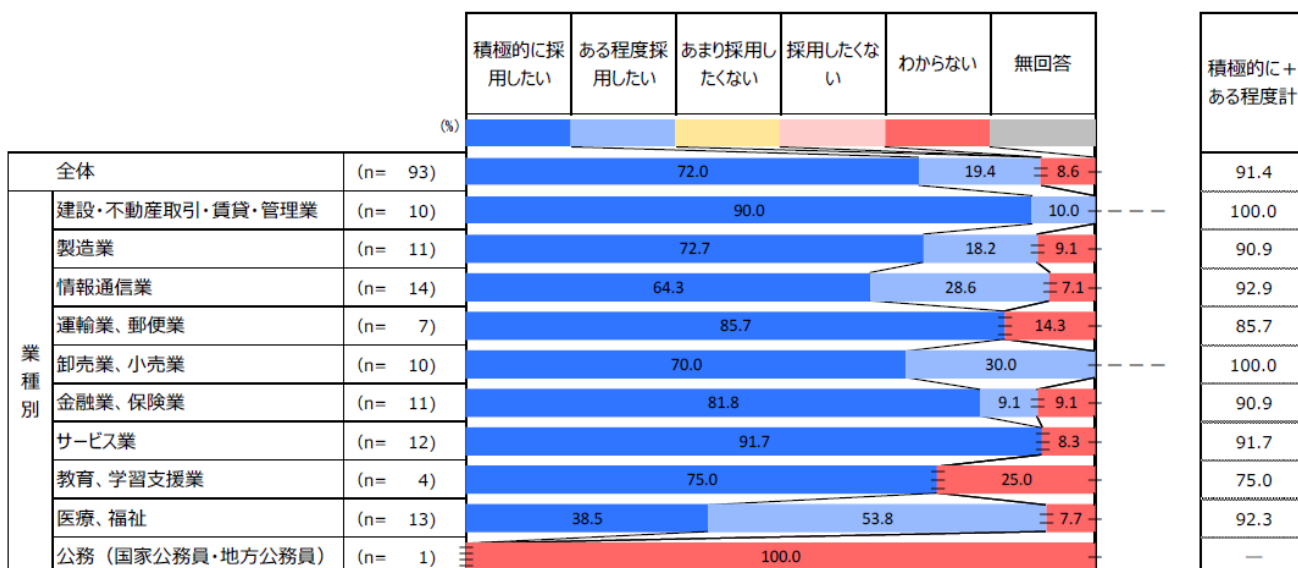
##### ■過去3か年の平均的な正規社員の採用数（平均値）



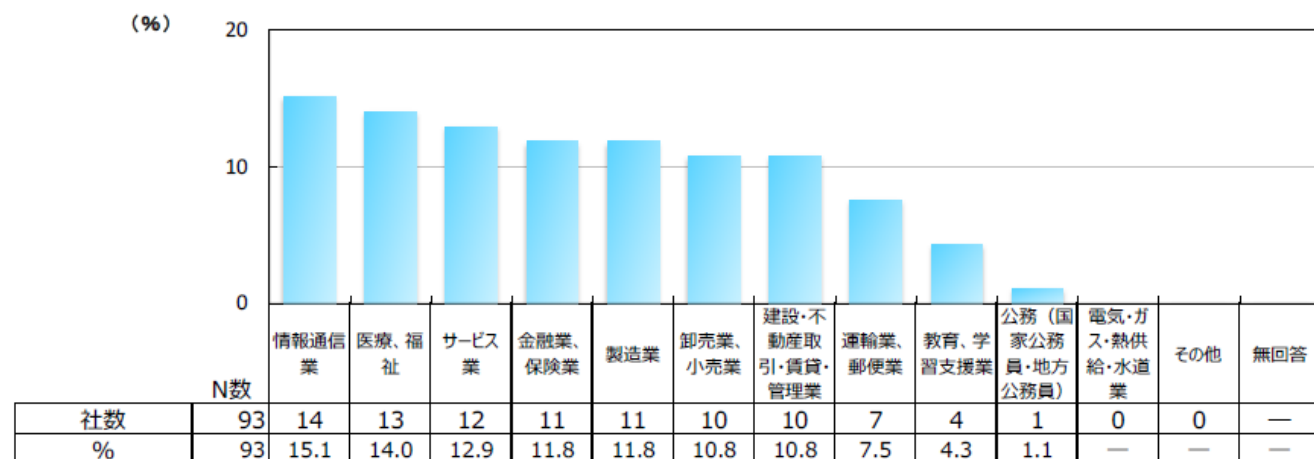
Q. 貴社・貴団体の本年度における新規大学・短期大学卒者の採用予定数は、昨年度と比較していかがですか。



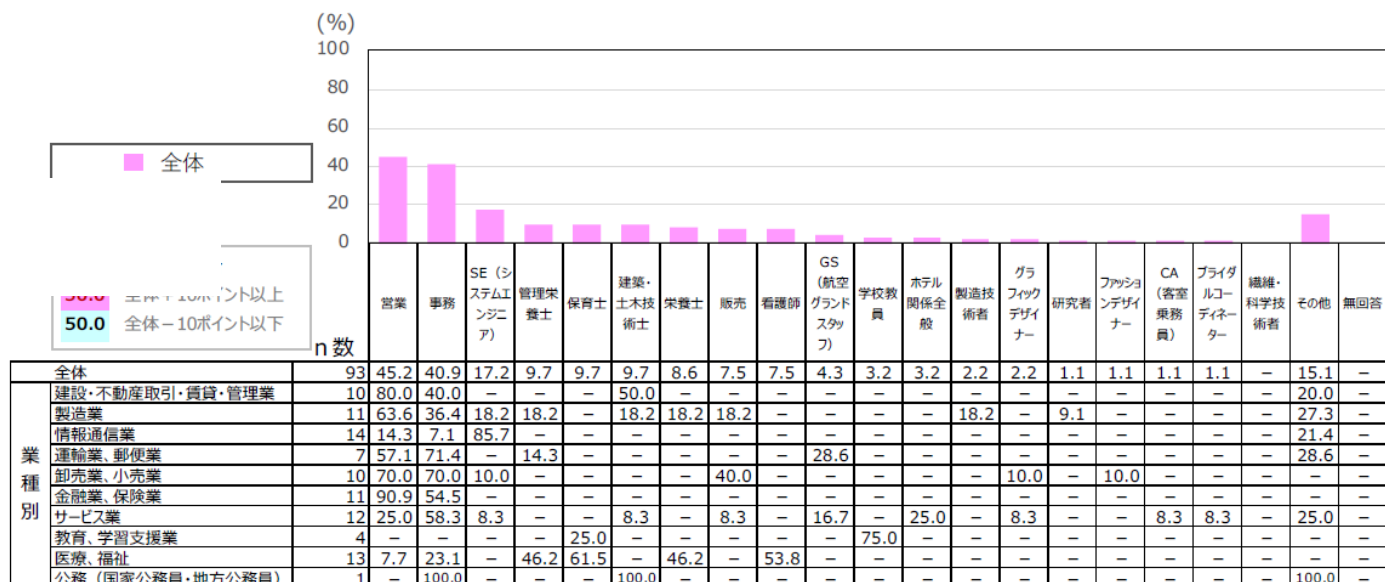
Q. 本学卒業生の採用意欲について、当てはまるものを一つお選びください。



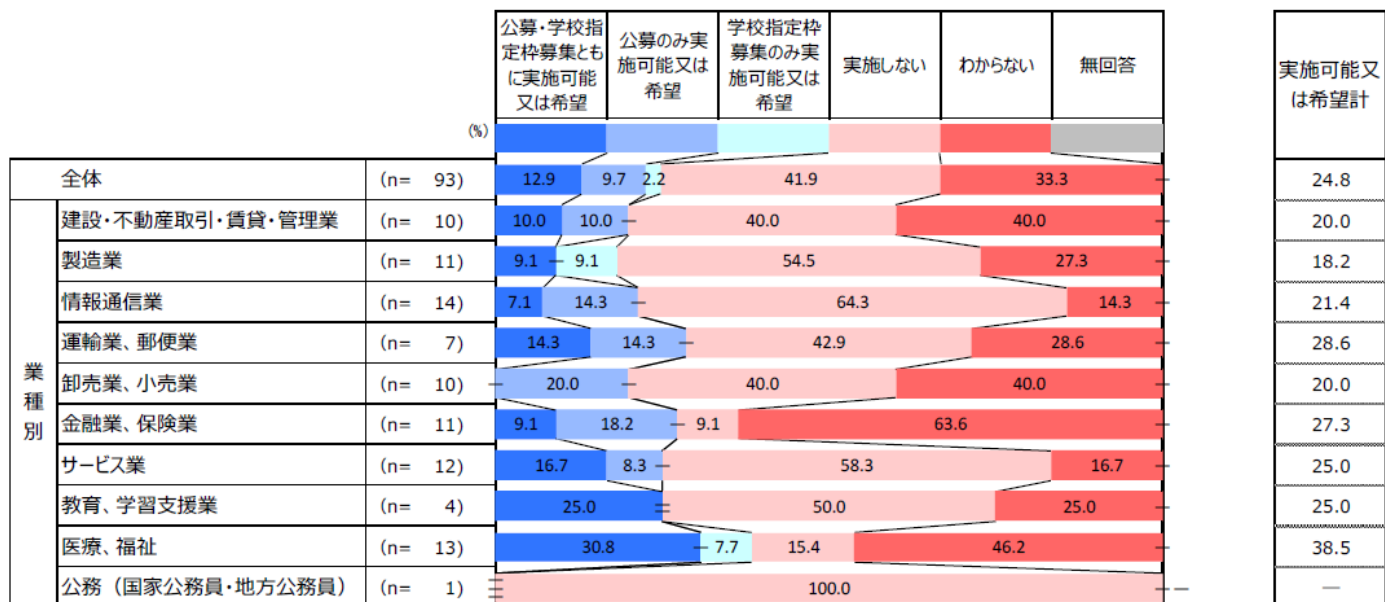
Q. 貴社・貴団体の業種として、当てはまる選択肢に○を付けてください。



Q. 本学卒業生を対象にしている募集職種で、当てはまる選択肢に○を付けてください（複数回答可）



Q. 本学学生への中長期インターンシップ実施について当てはまるものを一つお選びください。



# 新卒採用時に重視する能力・本学卒業生に対する印象

Q. 貴社・貴団体が新卒採用の際に重視している点は何ですか。

Q. 本学卒業生が身につけている能力は何ですか。

各基礎力について、「必要度」を縦軸、「修得度」を横軸に設定して座標軸の図を作り、その中に平均点でプロットしてポートフォリオ分析を行った。  
各座標の交点は必要度、修得度それぞれ全項目の平均値としている。

<平均値>

■必要度：「新卒採用の際に重視する度合」

重視している：5点、ある程度重視している：4点、どちらともいえない：3点、あまり重視していない：2点、重視していない：1点として加重平均値を算出。（無回答は除く）

■修得度：「貴学卒業生が身につけている印象の度合」

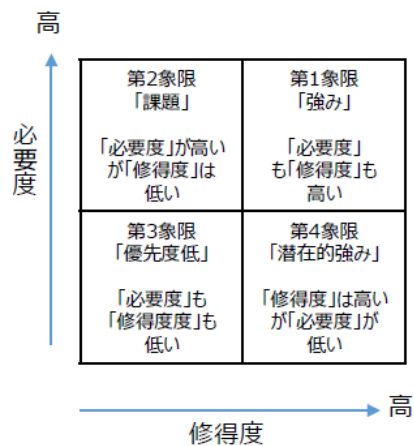
優れている：5点、やや優れている：4点、どちらともいえない：3点、やや物足りなさを感じる：2点、物足りなさを感じる：1点として加重平均値を算出。

（わからない、無回答は除く）

●次ページ以降ではそれぞれ下記を基準に項目を抽出した

【強みの項目】：「必要度」が平均値以上、「修得度」が平均+0.2点以上

【課題領域の項目】：「必要度」が平均値以上、「修得度」が平均値未満



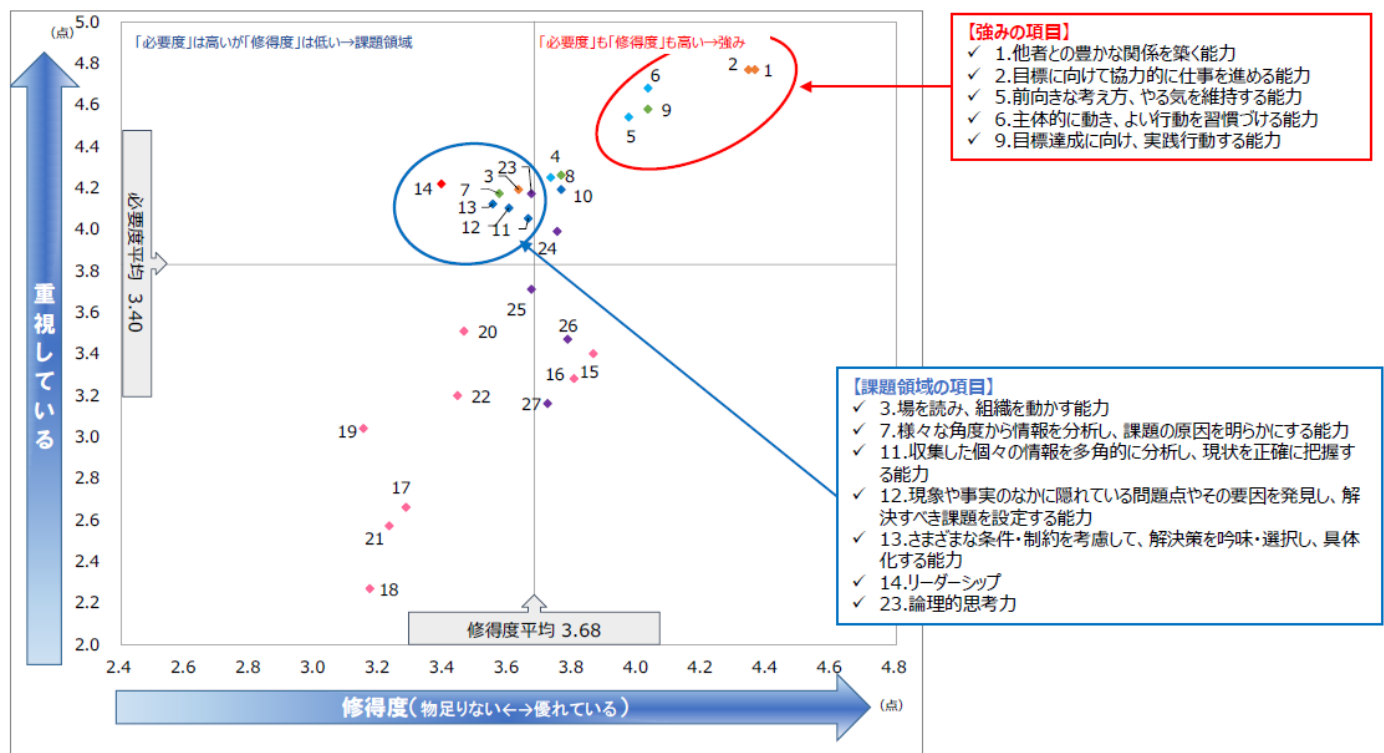
## 【各基礎力の凡例と項目名】

ラベル	項目名	ラベル	項目名	ラベル	項目名			
対人基礎力	親和力	1. 他者との豊かな関係を築く能力	リテラシー	情報収集力	10. 課題発見・課題解決に必要な情報を見定め、適切な手段を用いて収集・調査・整理する能力	データサイエンス能力	19. 数理的思考力とデータ分析・活用能力 (数理・データサイエンス、情報科学など)	
	協働力	2. 目標に向けて協力的に仕事を進める能力		情報分析力	11. 収集した個々の情報を多角的に分析し、現状を正確に把握する能力		知識・教養	20. 専門以外の幅広い知識や教養
	統率力	3. 場を読み、組織を動かす能力		課題発見力	12. 現象や事実のなかに隠れている問題点やその要因を発見し、解決すべき課題を設定する能力		専門知識	21. デュブル・メジャーやメジャー・マイナー等、複数の専攻分野の専門的な知識
	感情制御力	4. ストレスのかかる場面でも、気持ちの揺れを制御する能力		構想力	13. さまざまな条件・制約を考慮して、解決策を吟味・選択し、具体化する能力	知識・教養	22. 文理融合の領域横断的な知識や教養	
	対自己基礎力	自信醸出力	5. 前向きな考え方、やる気を維持する能力	指導力	14. リーダースhip	その他		23. 論理的思考力
		行動持続力	6. 主体的に動き、よい行動を習慣づける能力	専門知識	15. 大学の専門科目で学んだ知識・技能			24. 文章表現能力
		課題発見力	7. 様々な角度から情報を分析し、課題の原因を明らかにする能力	一般教養	16. 大学の教養科目で学んだ知識・技能			25. プレゼンテーション能力
	対課題基礎力	計画立案力	8. 課題解決のための適切な計画を立てる能力	外国語能力	17. 外国語を使う能力 (英語)			26. PCの利活用スキル
		実践力	9. 目標達成に向け、実践行動する能力	外国語能力	18. 外国語を使う能力 (英語以外)			27. 取得資格

## 【ポートフォリオ】

■全体 (N=93)

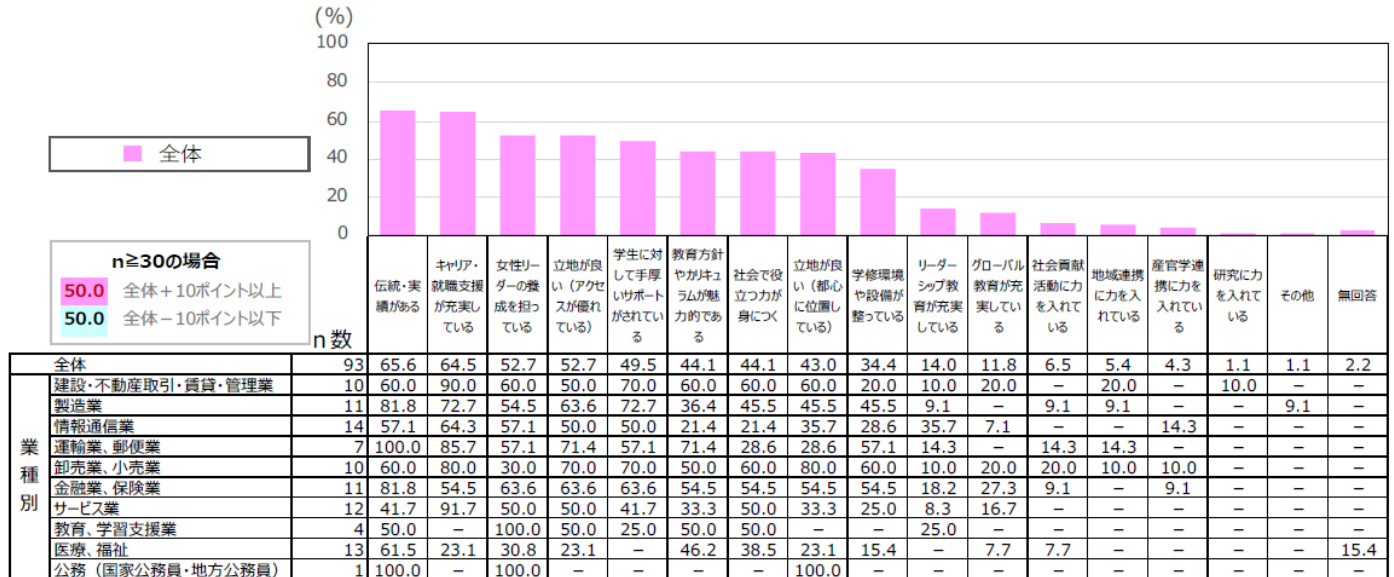
※ただし修得度は「わからない」無回答を除くためN数は異なる



## 本学に対するイメージ

本学に対するイメージについて確認をしたところ、伝統・実績があるが 65.6%と最も多く、次いでキャリア・就職支援が充実しているが 64.5%であった。

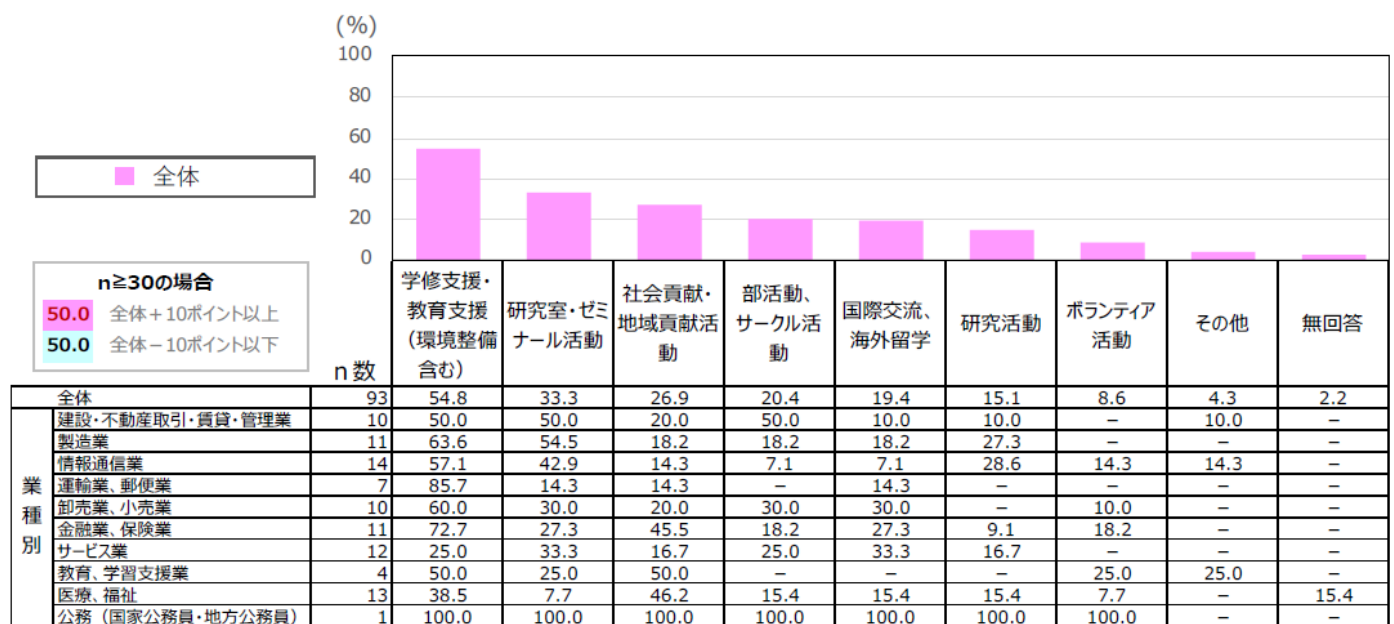
Q. 本学についてあてはまるものを全て選択してください。（複数回答可）



## 今後の本学の充実策

本学が今後どのような分野や支援を充実させることが望ましいか確認したところ、学修支援・教育支援（環境整備含む）が 54.8%と最も多く、次いで研究室・ゼミナール活動が 33.3%であった。

Q. 本学は、今後どのような分野、又は支援を充実させることが望ましいと思われますか。



以上